誰でも心から正直に『ラー・イラーハ・イッラッラーフ、ムハンマドッラスールッラーヒ （アッラーの他に真に崇拝すべきものはなく、ムハンマドはそのアッラーの使徒である）』と証言する僕は、アッラーによって地獄を禁じられる。

アナス（彼にアッラーのご満悦あれ）によれば、預言者（彼にアッラーからの平安と祝福あれ）は鞍の上でムアーズを後ろに乗せ、こう言った：「ムアーズよ。」彼は言った：「はい、アッラーの使徒よ、何でしょう。」そしてまた、こう言った：「ムアーズよ。」彼は言った：「はい、アッラーの使徒よ、何でしょう。」更にまた、３度目にこう言った：「ムアーズよ。」彼は言った：「はい、アッラーの使徒よ、何でしょう。」預言者は言った：「誰でも心から正直に『ラー・イラーハ・イッラッラーフ、ムハンマドッラスールッラーヒ （アッラーの他に真に崇拝すべきものはなく、ムハンマドはそのアッラーの使徒である）』と証言する僕は、アッラーによって地獄を禁じられる。」彼（ムアーズ）は言った：「アッラーの使徒よ、人々にこのことを伝えてもよろしいでしょうか？彼らが喜ぶでしょう。」預言者は言った：「そうすれば、彼らは頼り切ってしまうだろう。」こうしてムアーズは罪を恐れて、自らの死の折にそのことを伝えた。 [真正] [二大真正集収録の伝承]

ムアーズ（彼にアッラーのご満悦あれ）は、預言者（彼にアッラーからの平安と祝福あれ）の後ろに同乗していた。預言者（彼にアッラーからの平安と祝福あれ）は、こう言った：「ムアーズよ。」彼は言った：「はい、アッラーの使徒よ、何でしょう。」これは原文では、「ラッバイカ・サァダイカ」という表現であり、そもそも「ラッバイカ」には「あなたにいつでも答え、服従します」という意味が、「サァダイカ」には「あなたへの服従にいつでも奉仕します」という意味が含まれている。それからまた、預言者は言った：「ムアーズよ。」彼は言った：「はい、アッラーの使徒よ、何でしょう。」更にまた、言った：「ムアーズよ。」彼は言った：「はい、アッラーの使徒よ、何でしょう。」そして預言者は言った：「誰でも心から正直に『ラー・イラーハ・イッラッラーフ、ムハンマドッラスールッラーヒ （アッラーの他に真に崇拝すべきものはなく、ムハンマドはそのアッラーの使徒である）』と証言する僕は、アッラーによって地獄を禁じられる。」つまり「心から正直に」とは、口先で唱えることだけではない。また、「地獄を禁じられる」とは、地獄への永遠の滞留を禁じられるということである。彼（ムアーズ）は言った：「アッラーの使徒よ、人々にこのことを伝えてもよろしいでしょうか？彼らを喜ばせたいのです。」すると預言者（彼にアッラーからの平安と祝福あれ）は言った：「いや、そうするのではない。そうすれば、彼らはそれに頼り切ってしまい、行いに励まなくなるから。」しかしムアーズは知識を隠蔽する罪を恐れ、自らの人生の最期に、そのことを伝えた。

http://www.sunnah.global/hadeeth/ja/show/10098